



皆さんの声を聞いて  
作成しました!

総務課危機管理担当  
山本 雅広

新しいガイドを持って防災訓練をしよう!!

# 石狩市地区防災ガイド

図総務課危機管理担当 ☎72・3190

## まち全体の危険が 把握できるガイド。

広報いしかり7月号と一緒に  
お届けした「石狩市地区防災ガイド」は、平成25年に策定したガイドを全面改定したもので、津波や洪水、土砂災害についての新たな想定に対応できるように作成したものです。

石狩市は、地区によって起こりやすい災害や、避難の際の行動が異なります。災害に備え、新ガイドの使い方を確認しましょう。なお、今までのガイドとは想定している災害が大きく異なるため、今後は新しいガイドを確認し、地域で行う訓練でもぜひ携帯して、活用してください。

## 防災マップを見ながら 避難場所を家族で確認。

### 防災マップの 使い方 —5つの確認事項—



付録の材料を使って家族でマップを完成しよう!  
地区防災ガイドも詳しく見てみよう!

- ① 地区内の危険を確認しよう
- ② 自分の家がどこにあるか確認しよう
- ③ いつも通っている場所を確認しよう
- ④ 近くの避難場所を確認しよう
- ⑤ 自分の家やいつも通っている場所からの避難ルートを確認しよう

この防災ガイドは、地区ごとに町内会や自治会、学校、幼稚園、保育園、社会福祉施設、防災マスターの皆さんなどに集まってもらい、策定会議において参加者自ら避難経路や地区のルールについて、新たな災害想定などを踏まえてこれまでのガイドの内容を見直したものです。

中には、浜益自治会の宮田勉さんのように「昨年9月、このガイドについて策定会議で話し合っていたところ、浜益で豪雨災害が発生しました。避難ルートや避難場所について考えさせられましたし、いろんな人たちと助け合う大切さを痛感しながら作成しました」という方も。

## 市民協働でつくった オリジナルガイド。

「自分の住む地域だけでなく、市内全域の危険箇所を知りたい」という市民からの声も多く、まち全体の危険を把握した上で、地区の防災を考えていただけられるよう前半部分に鳥瞰図を掲載しています。地形を斜め上から立体的に把握することで、より見やすくなっているので、そちらも併せてご覧ください。

防災ガイドが届いたら  
13・14ページを  
すぐに読もう!



災害に遭った時に大切なのは、正しい情報のもと、安全な場所に避難し、近くの人と助け合うこと。こちらのページにはその心がえが記載されています。



ガイド作成に参加した  
浜益自治会の宮田 勉さん



22ページに折り込んでいる防災マップを取り出します



22ページのポケットにある付録を切り取ります



付録を地図に貼ってみんなで位置を確認!

防災マップの裏側には...



「石狩市地区防災ガイド」には、一番後ろのページのポケットに「防災マップ」が折り込んであります。地図は、皆さんのお住まいの地区ごとに作成したもので、地震や津波のときの避難方向、洪水や土砂災害のときの避難方向をそれぞれ記しているほか、津波・洪水の際の浸水想定区域を一目で分かるよう色分けしています。この地図を開いたら、まずは右下の欄に家族の名前とそれぞれの連絡先、緊急連絡先をしっかりと記入しておきましょう。それから、地図を見ながら家族で避難場所



谷折りすると防災の心得も!



▶ 高校生と園児の避難訓練  
友愛認定こども園と石狩南高等学校では、生徒が園児を誘導して高校の校舎内に避難する、地震を想定した訓練を平成27年から実施しています。

これからはこのガイドを片手に、地域の訓練に参加しよう!

と避難ルートについてぜひ話し合ってみてください。そのとき、22ページにある付録「自宅」「職場」「学校」「避難所」「病院」「避難の時に注意する場所」を切り取って、家族で確認しながら防災マップに貼っていきましょう(上写真を参照)。なお、防災マップには平常時と災害時に知っておきたい防災の心得の記載もありますので、いつでも見える場所にぜひ貼っておいてください。

今回のガイドの改定で最も力を入れたのが、耳の不自由な方、目の不自由な方も活用できるように作成するということでした。NPO法人石狩聴覚障害者協会や石狩市視覚障がい者協会、会の皆さんにもご協力いただき、例えば、耳の不自由な方は災害の際、周りで何が起きているのか分かりにくいので、市民の皆さんに「どこ?」「寒い」「大丈夫」などのちょっとした手話を覚えてもらえればと、イラストを添えました。

また、ガイドの各ページには二次元コードを配置し、スマートフォンなどで読み込むと、各ページの内容を音声で読み上げます。目が見えない方には、見やすい色使いや、手に取ってすぐに分かるようページ下に切り込みをほどこしたほか、石狩朗読ボランティアの会にご協力いただき、希望者に郵送するサービスも行います。災害時には誰もが不安です。そんなとき、円滑に避難できるよう、日ごろから声を掛け合い、みんなで支え合い、助け合えたら本当にすてきですよ。このガイドでぜひ災害時の心配りについて一緒に考えてみませんか。

## みんなで支え合うために 手話や音訳CDも。



NPO法人石狩聴覚障害者協会



石狩市視覚障がい者協会 議会



手話のイラスト